

# 洗濯機用防水パン・トラップ 取扱施工説明書

## 工事店様へ

※施工前・使用前に必ずお読みください。  
お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

### ⚠ 施工時の注意

<b>Ⓛ</b> 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>●工事が完了するまで養生を確実に行ってください。(製品が破損し、水漏れの原因となります)</li> <li>●トラップの梱包に入っているUパッキンは、防水パンに確実に取付けてください。(水漏れの原因となります)</li> <li>●排水管接続はJIS管VP50/VU50にて確実に施工してください。(排水管接続部に不備があると水漏れの原因となります)</li> <li>●トラップ用開口部は必ず施工手順の指示通りに点検蓋で補強してください。防水パンの変形破損・水残りの原因となります。</li> <li>●排水検査は、防水パン上の汚れを拭き取ってから行ってください。(ホコリ等の汚れが残っていると、防水パン上に水が残ることがあります)</li> <li>●本製品の施工完了後、安定を確かめてからご使用ください。</li> </ul>
<b>⊘</b> 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●防水パンの上に仕上壁を立上げないでください。</li> <li>●プラスチック製品ですので、火気等を近づけないでください。(トーチランプ等を含む)</li> <li>●本体に締付フランジを組付け時、ネジ部に潤滑剤を塗布しないでください。また、製品にもシーリング材、潤滑剤等を塗布しないでください。(潤滑剤等を塗布すると、製品が割れることがあります)</li> <li>●防水パン、トラップに強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないでください。</li> <li>●塗料、シンナー等を付着させないでください。</li> <li>●本製品の上に絶対に乗らないでください。</li> <li>●本製品の上に物を載せたまま移動させないでください。</li> </ul>

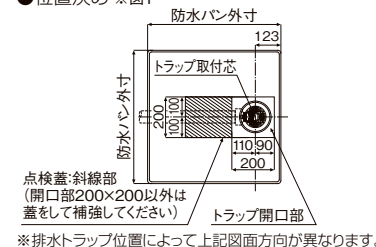
### ⚠ 使用時の注意

<b>Ⓛ</b> 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品の用途以外には使用しないでください。</li> <li>●掃除は中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジ・歯ブラシ等で洗ってください。</li> <li>●防水パン・排水トラップに熱湯(50℃以上)やシンナー等の溶剤を流さないでください。(変形・破損し水漏れの原因となります)また、防水パンへの直接排水はしないでください。</li> <li>●洗濯機の購入・設置前に防水パンの大きさと排水口位置を確かめてください。また、洗濯機ホースは防水パン内に収めてください。(大きすぎる洗濯機の場合、洗濯機が設置出来ない防水パンの破損・防水パンから洗濯機の排水ホースがはみ出す等の原因となります)</li> <li>●洗濯機の脚が局部荷重にならないように設置してください。</li> <li>●本製品の据付けまたは位置を変えたり交換するときは、必ず専門の工事店に依頼してください。</li> <li>●防水パンセーフガードの装着時、ガタつきがないようにリブがしっかりと差し込まれている事を確認してください。(セーフガード付属製品)(洗濯時の騒音の原因となります)</li> </ul>
<b>⊘</b> 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品には絶対に乗らないでください。</li> <li>●洗濯機の脚が細く点荷重になる場合は、洗濯機の脚と防水パンの間に板またはゴムを敷いてください。</li> <li>●防水パン、トラップに強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないでください。</li> <li>●煙草などの火気を近づけないでください。</li> <li>●防水パンセーフガードの上に物をのせたり、足で踏まないでください。(セーフガード付属製品)(製品の破損・怪我の原因となります)</li> <li>●洗濯機の脚が排水トラップの上や付近にのらないように設置してください。(破損の原因となります)</li> <li>●洗濯機運転中は洗濯機の下に手を入れないでください。(怪我をする原因となります)</li> </ul>

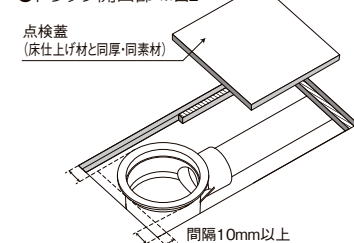
## 防水パン施工手順

- ①防水パンの置くところを正確に位置出ししてください。
- ②トラップの位置を確認しトラップ用開口部を設けます。  
200×200以外の部分は蓋をして補強してください。  
(200×200以外に穴をあけたまま施工した場合、防水パンの破損原因となる場合があります保証対象外とさせていただきます)  
点検蓋は床仕上げ材と同厚・同素材を使用してください。  
(設置面が平らでない)と防水パンの変形や防水パン上の水残りの原因となることがあります) ※図1
- ③設置面が水平であることを確認してください。
- ④設定の位置に排水管を延ばし(ヨコ引きタイプの場合)またはトラップ取付芯に来るように排水管を立上げて(タテ引きタイプの場合)仕上床を貼ってください。
- ⑤トラップの芯合わせ、高さ調節をして取付け位置を決めてください。  
トラップと開口部縁が干渉しないように10mm以上の間隔を設けてください。  
(防水パン上の水残りの原因となることがあります) ※図2
- ⑥トラップ本体と配管を仮接合し、芯、高さの確認をしてから接合してください。
- ⑦トラップ本体は床と水平になるように設置してください。
- ⑧防水パンをトラップの位置に合わせて設置してください。
- ⑨防水パンにトラップを取付け固定してください。Uパッキンは必ず防水パンに確実に取付けてください。スリップパッキンをUパッキンの上に置き、締付フランジをトラップ締付治具で廻して固定してください。
- ⑩防水パンの4コーナー部を同梱のビスにて固定し、ビスキャップを被せてください。
- ⑪床面及び壁面と防水パンの隙間をシール材にてシールをしてください。

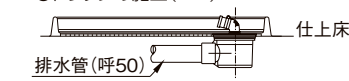
### ●位置決め ※図1



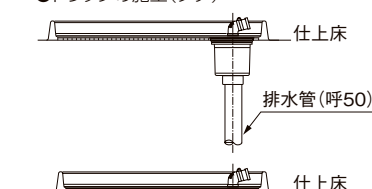
### ●トラップ開口部 ※図2



### ●トラップの施工(ヨコ)



### ●トラップの施工(タテ)



### ●トラップ組立図

